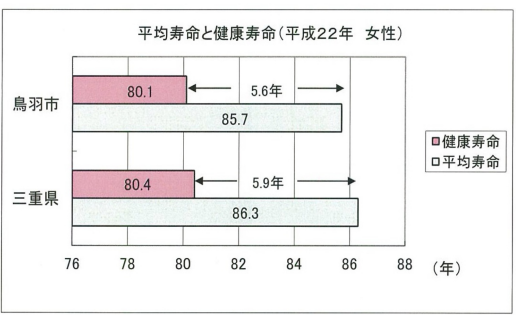
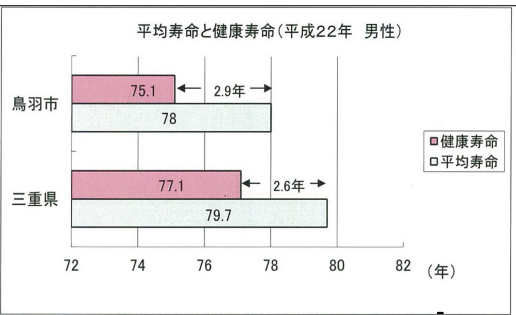


世古やすひでだより

発行責任者 鳥羽市議会議員 世古やすひで 鳥羽市国崎町733-4 電話 0599-33-6561



市長ウォーキングは希望をもてる事業!

平成20年第一回定例会で、健やかに生活して幸せになろう「健康長寿都市」鳥羽をめざした政策を質問。市長は「ウォーキングが健康と歩くことの喜びにつながり、市民が希望を持って楽しめる事業としてすすめていきたい」と答弁しました。

少年高齢化と人口減少の中で、高齢になっても健康で元気に暮らせる「健康寿命」を延ばすことが求められます。

「健康寿命」とは何か。鳥羽市の状況は

寺田健康福祉課長 「健康寿命」とは介護を受けたり病気で寝たきりにならず、自立して健康に生活できる年齢のことです。平成22年度の統計で本市は、男性75.1歳、

女性80.1歳です。(左の表参照)

健康寿命をのばすことの意味は

寺田健康福祉課長 健康寿命をのばすことは、健康であることにより自分は幸せであると感じたり、健康のまま長生きすることが地域でのつながりをより強くすることにも、介護給付費や国民健康保険などの医療

第二に市民が希望を持って楽しめる、お金のかけない予算が必要です。

第三に介護保険とか国民健康保険の市民負担が非常に高くなっているなかで、市民が健康になれば費用も下がってくることを考えました。

「健康になれるまちづくりスマートウェルネスシティ」の取り組みは

寺田健康福祉課長 身体が健康だけでなく、生きがいを持って生活できる状態を「健康」すなわち健康であることが幸せて定義し、歩くことを基本としたまちづくりの実現

費の抑制につながることから、社会的役割を果たすものと考えております。

何を指してウォーキング事業を進めていくのか

木田市長 第一にウォーキングが健康と歩くことの喜びにつながると思います。

「三重県議会議員の選挙区及び定数の見直し(中選挙区)に対する考えを2月13日に提出

いつも県民のための議会改革を推進していることに対して敬意を表します。ありがとうございます。

三重県南部は少年高齢化と人口減少が進んでいるため、工場誘致や地場産業の振興は大変難しいものがあり、所得格差もなお一層進んでいます。そのことにより南部の県民は将来への生活に対して不安が広がっています。



そのような陽の当たらないところに、光を当てるのが行政と政治の役割であると思っております。

一票の格差是正のもとに県南部の各市区町村定数を是正する

や資源を大切に子孫に継承するために、県議の役割は益々大きくなっていくと思います。また効率優先の画一的な人口集中地政策でなく、地域が主権となる県政を進めて行く

私の質問や提案も市議員の健康に悪いですかね。

その他の主な質問

- ◎市民の健康を増進するために、現状と課題、施策は何か。
- ◎国民健康保険事業での健康ついで予防の取り組み。
- ◎「健康長寿都市」宣言ができないか。
- ◎健康政策を総合政策と位置づけ、庁内で横のつながりのある組織がでないか。

陽の当たらない地域に光を

とついでには大きな疑問を感じます。三重県南部はそれぞれの地域で様々な歴史、民俗文化を有しています。そのよきな生活者の中から「二一ク」な発想があらわれてくるのではないのでしょうか。その文化

ことが大切であると考えます。多様な地域の県民の声を聞

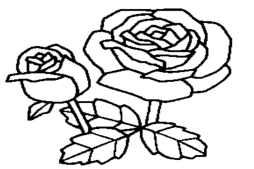
い三重県政に反映するの議員の役割であると思えます。離島という特殊な地域性を考慮すると、離島を抱える鳥羽市と志摩市の選挙区を合区とするには理解ができません。

私の尊敬する先生「二一ク」の餉ご方は「二一ク」聞け」と言われました。今回の改正についても県民や地域住民、そして第三者の意見を十分に聞く必要があると考えます。

そのためには参考人制度や公聴会制度を十分に活用すべきではないでしょうか。議会改革先進の県議会でぜひ進めていただきたい。



平成28年に消防署 南鳥羽出張所開設!



人命救助を優先! 市長が決断

鳥羽市消防署の南鳥羽出張所が平成28年に開設される計画が示されました。

三月定例会で出張所開設に伴う鳥羽消防署の職員を増員するため、現在の43名から46名に条例定数の改正が行なわれました。

木田市長の「消防署の高台移転の計画よりも、人命救助のために救急搬送体制の整備を優先する」との決断により決定されました。



国崎町へ 7分15秒で到着

これにより救急車の到着時間が大幅に短縮されます。これまで搬送時間が一番かかっていた国崎町までの到着が21分30秒から7分15秒と三分の

一に大きく短縮されます。鳥羽市災害統計によると、平成25年中の救急出動件数は過去最多の1490件(前年比247件増加)で、搬送人数は1423人(前年比248人増加)となっています。そのなかで長岡・鏡浦地入の救急車の出動件数の割合は17.5%です。(消防署談)

南鳥羽出張所には火災救急要員として常時3名が配置され、消防ポンプ車一台と高規格救急車一台が配備される予定です。

開設場所としては本浦、石鏡、国崎、相峯、畔崎、干賀、堅子の長岡・鏡浦地区と松尾町の一部に出動できる高台を検討しています。

**地域住民の
悲願がかないます**
南鳥羽出張所が開設されて緊急搬送体制が整備されることは、南鳥羽地域住民の長年の悲願がかなうものであり、その第一歩がスタートしたことになると思います。

木田市長の英断とこれまで努力を重ねた関係者の皆さんに敬意を表したいと思います。

いいね! 鳥羽市の 新年度予算

新年度の予算を4日間にわたって白熱の審議をいたしました。

総体的に見ると限られた財源の中で、大変苦労して予算を編成されています。市民と議会の提案をくみいれた集中と選択の予算です。市長は自

己評価すると七五点と答えていますが、私は八〇点の及第点をつけたいと思います。

①自主財源の確保
②ふるさと納税寄付金 3000万円

クルシットカードの払込ができるようになり、昨年の500万円から6倍増です。

議案審査終了後に行いました所管事務調査事項の「鳥羽市の児童生徒の基礎学力向上を推進するための調査について」、閉会中の調査も含めて報告いたします。

議案審査終了後に行いました所管事務調査事項の「鳥羽市の児童生徒の基礎学力向上を推進するための調査について」、閉会中の調査も含めて報告いたします。

議案審査終了後に行いました所管事務調査事項の「鳥羽市の児童生徒の基礎学力向上を推進するための調査について」、閉会中の調査も含めて報告いたします。

議案審査終了後に行いました所管事務調査事項の「鳥羽市の児童生徒の基礎学力向上を推進するための調査について」、閉会中の調査も含めて報告いたします。

議案審査終了後に行いました所管事務調査事項の「鳥羽市の児童生徒の基礎学力向上を推進するための調査について」、閉会中の調査も含めて報告いたします。

子育てするなら セッターとば! 子育て応援事業

鳥羽市で安心して子どもを産み育てていくための支援。①とば子育て応援券 鳥羽で子どもを産んだら3万円分の紙おむつ、粉ミルク、離乳食などを購入できる券です。

②チャイルドシート購入費助成金(新)が6歳未満の乳幼児を育てている家庭に対して1万円補助されます。

③幼稚園及び保育所に在籍する幼児等が2人以上ある世帯について、2人目以降の保育料は無料です。

その内容を踏まえ、本年1月に委員会を開催して今後の方向性を議論しましたところ、市内小中学校15校へ学校訪問をすることになり、2月3日から12日にかけて委員7人を2班に分けて派遣となりました。

今後の調査方針としては、新年度早期に校長会や教育委員、PTAと懇談を予定するとともに、特に予算措置の必要性も鑑み、早ければ平成27年度以降の施策に反映して頂くためにも、9月までに調査を終え最終報告として政策提言ができる形に持っていくことを確認いたしました。

(文教産業常任委員長報告より抜粋)

平成25年政務活動費収支報告

議員は一人年間156,000円の政務活動費の支給を受けています。主な使途を報告します。

調査旅費	48,274円
広報費	61,100円
事務費	46,626円
合計	156,000円

(内訳) ①調査旅費 48,274円 釧路市、二セコ町行政視察費用114,348円の内一部。

②広報費 61,100円 世古やすひでだより作成費1回48,500円×2回発行の内1回分。

ホームページ管理料 年25,200円の内12,600円。

③事務費 46,626円 iPad 通信料月約6,533円 1年分78,006円の内39,198円。

たより作成用ソフト パーソナル編集長代金15,960円の内7,428円。

※政務活動費を超えた分は自己負担です。

③事業所用生ゴミ水切り容器配布(新) 四月から松尾の清掃センターよの磯部町やまたエコーセンターに「生」の搬送先が変わりました。事業系の「生」処理代が値上げされることもない、「生」の減量化を目的に水切り用バケツが200事業者に配布されます。

【提案】「鳥羽マルシェ」の活用 佐田浜地区に開設される産直市場、鳥羽マルシェで何かをしてもらうという受身でなく市民がいかに鳥羽マルシェを活用していくかという視点を持つことが必要ではないか。

【提案】離島に太陽

【提案】離島に太陽

光発電施設を

災害時に電力を確保するため、地域が孤立ししやすい離島で、太陽光発電施設の設置を提案しました。

編集後記 ケネダイ米

大使が鳥羽市を訪問!

4月15日にミキモト真珠島と伊勢神宮を訪れたことが報道されました。前回のたよりで話したことがこんなに早く実現するとはビックリ。ひとめ見たいと思いましたが今回は事前に情報はありませんでした。残念。

次回はプロの海女さんたちと交流するためにもう一度訪問して欲しいですね。4月から消費税が3%上がりました。議会も通年議会により、3%いやそれ以上の上の市民サービスを目標して活動していきます。